

受賞された演者の先生からのメッセージ

2023年10月7日（土曜日）ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター
今回の地方会では、とくに優れた演題を発表をされた一般演題の演者の6名の先生を表彰させていただきました。受賞された演者の先生からの喜びの声を紹介します。

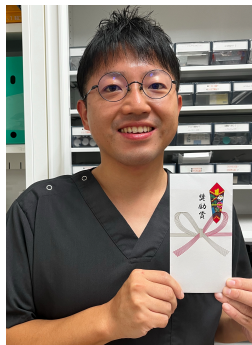
奨励賞

京都第一赤十字病院薬剤部

柏原陽平様

薬剤師歴12年目の柏原陽平と申します。普段は集中治療室の病棟担当をしております。

今回、当院臨床工学技士の友人の誘いを受けて初めてCVITで発表させていただきました。初めて参加する学会で、少し緊張しましたが、コメディカルセッションでの多職種を取り組みや、普段聞けないカテーテル治療関連の最新技術をたくさん学ぶことができ、非常に勉強になる学会でした。また、薬剤師としての取り組みを発表させていただき、薬剤師としての業務を共有することでカテーテル関連においても薬剤師の需要があることを再認識できました。今後、も病院内の多職種で意見交換を継続し、普段の診療に活かせるように努力していきたいと思えます。最後に、本学会を通して、発表の機会を与えていただいた、大会長をはじめ、発表に関わっていただいた先生方や当院臨床工学の皆様に感謝申し上げます。



高の原中央病院 臨床工学科

由本夕佳様

高の原中央病院 臨床工学科 3年目の由本夕佳です。

今回は、2021年のノンスリップ型以下2の型構造変更前後で、当院の2の型使用症例のDC戦略がどのように変化したかを後ろ向き調査しました。新型2S型使用症例や、使用時期では昨今DCBの有効性の認識が高まったことも関係していると考えられますが、DCBで終了した症例の増加や、デバルキングデバイス使用率の低下、新たなバルーンを後拡張バルーンとして出した症例の減少等がみられました。このようになったらいいなと思っていた結果が調査によって実際に数値としてでたので、調査して楽しくかったです。初めての学会発表ということもあり、とても緊張しました。あまり発表中の記憶がありません。至らぬ点が多々あったかと思いますが、野崎技士長をはじめ、先輩方がサポートしてくださり、奨励賞というありがたい賞をいただきましたことをとても嬉しく思います。今回はデータベースのデータからのみの調査であった為、今後は実際にMCS等を用いて今回の結果の裏付けになる結果をご報告できればと思います。

次回 CVIT近畿地方会

2024年3月2日（土）

ナレッジキャピタルコングレコンベンションセンター

QRコードとSNSアイコン:

- facebook: 'CVIT 近畿 Co-medical'
- Instagram: 'CVIT_kinki_come'
- X: 'CVIT近畿_Medical staff member'
- LINE

CVIT メディカルスタッフ部会 SNS発信中！繋がる！近畿の情報お届けします！

第42回 一般演題募集中 !! 学会発表しよう！

演題募集期間

10月25日(水)～11月30日(木)

皆さんが抱いた疑問・興味を持ったこと・経験したこと,,ふっと貴方が考えたことは、きっと他の多くの方にも興味があるはずです。是非貴方から情報発信を！

私から情報発信！みんなで情報共有！



第42回
日本心血管
インターベンション治療学会
近畿地方会

2024年3月2日(土)
ナレッジキャピタル
コングレコンベンションセンター
小林 智子 (京都府病院)